

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2022年10月7日まで（2012年12月7日設定）	
運用方針	AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてオーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等に実質的な投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの債券等の運用にあたっては、AMP キャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム 債券ファンド（毎月決算型）

愛称：カンガルー・ジャンプ



第77期（決算日：2019年5月7日）

第78期（決算日：2019年6月7日）

第79期（決算日：2019年7月8日）

第80期（決算日：2019年8月7日）

第81期（決算日：2019年9月9日）

第82期（決算日：2019年10月7日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）」は、去る10月7日に第82期の決算を行いましたので、法令に基づいて第77期～第82期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 総 額	
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落						中 率
	円		円		%		%		百万円	
53期(2017年5月8日)	8,336		60		△0.2		97.1		△2.2	5,571
54期(2017年6月7日)	8,229		60		△0.6		96.7		△0.7	5,504
55期(2017年7月7日)	8,499		60		4.0		96.3		△2.4	5,598
56期(2017年8月7日)	8,666		60		2.7		96.2		△0.7	5,613
57期(2017年9月7日)	8,590		60		△0.2		94.7		0.3	5,488
58期(2017年10月10日)	8,510		60		△0.2		96.5		△8.5	5,328
59期(2017年11月7日)	8,537		60		1.0		96.5		△2.4	5,138
60期(2017年12月7日)	8,249		60		△2.7		96.6		△2.5	4,823
61期(2018年1月9日)	8,548		60		4.4		94.8		△0.5	4,842
62期(2018年2月7日)	8,236		60		△2.9		95.3		△0.5	4,614
63期(2018年3月7日)	7,789		60		△4.7		96.1		△1.8	4,296
64期(2018年4月9日)	7,745		60		0.2		92.8		△4.7	4,240
65期(2018年5月7日)	7,666		60		△0.2		95.4		△4.5	4,180
66期(2018年6月7日)	7,836		60		3.0		94.4		△1.2	4,203
67期(2018年7月9日)	7,618		60		△2.0		92.5		△5.7	4,024
68期(2018年8月7日)	7,561		60		0.0		93.6		△3.3	3,948
69期(2018年9月7日)	7,290		60		△2.8		95.1		△2.3	3,750
70期(2018年10月9日)	7,258		60		0.4		95.2		△3.8	3,703
71期(2018年11月7日)	7,392		60		2.7		95.5		△0.5	3,749
72期(2018年12月7日)	7,343		40		△0.1		94.6		0.0	3,700
73期(2019年1月7日)	6,965		40		△4.6		94.6		△3.6	3,470
74期(2019年2月7日)	7,050		40		1.8		95.0		△0.1	3,498
75期(2019年3月7日)	7,088		40		1.1		96.0		△3.8	3,453
76期(2019年4月8日)	7,164		40		1.6		95.7		△0.1	3,446
77期(2019年5月7日)	7,038		40		△1.2		94.6		△2.8	3,371
78期(2019年6月7日)	6,904		40		△1.3		95.8		△1.6	3,273
79期(2019年7月8日)	6,931		40		1.0		95.3		△4.4	3,303
80期(2019年8月7日)	6,617		40		△4.0		96.2		△2.0	3,139
81期(2019年9月9日)	6,676		40		1.5		94.8		△0.8	3,144
82期(2019年10月7日)	6,618		20		△0.6		94.1		△1.5	3,116

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第77期	(期 首) 2019年4月8日	円 7,164	% —	% —	% 95.7	% △0.1
	4月末	7,157	△0.1		94.7	△4.3
	(期 末) 2019年5月7日	7,078	△1.2		94.6	△2.8
第78期	(期 首) 2019年5月7日	7,038	—		94.6	△2.8
	5月末	6,915	△1.7		95.0	0.0
	(期 末) 2019年6月7日	6,944	△1.3		95.8	△1.6
第79期	(期 首) 2019年6月7日	6,904	—		95.8	△1.6
	6月末	6,930	0.4		95.3	△4.2
	(期 末) 2019年7月8日	6,971	1.0		95.3	△4.4
第80期	(期 首) 2019年7月8日	6,931	—		95.3	△4.4
	7月末	6,876	△0.8		95.3	△5.7
	(期 末) 2019年8月7日	6,657	△4.0		96.2	△2.0
第81期	(期 首) 2019年8月7日	6,617	—		96.2	△2.0
	8月末	6,617	0.0		94.4	△0.4
	(期 末) 2019年9月9日	6,716	1.5		94.8	△0.8
第82期	(期 首) 2019年9月9日	6,676	—		94.8	△0.8
	9月末	6,684	0.1		93.8	△2.5
	(期 末) 2019年10月7日	6,638	△0.6		94.1	△1.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

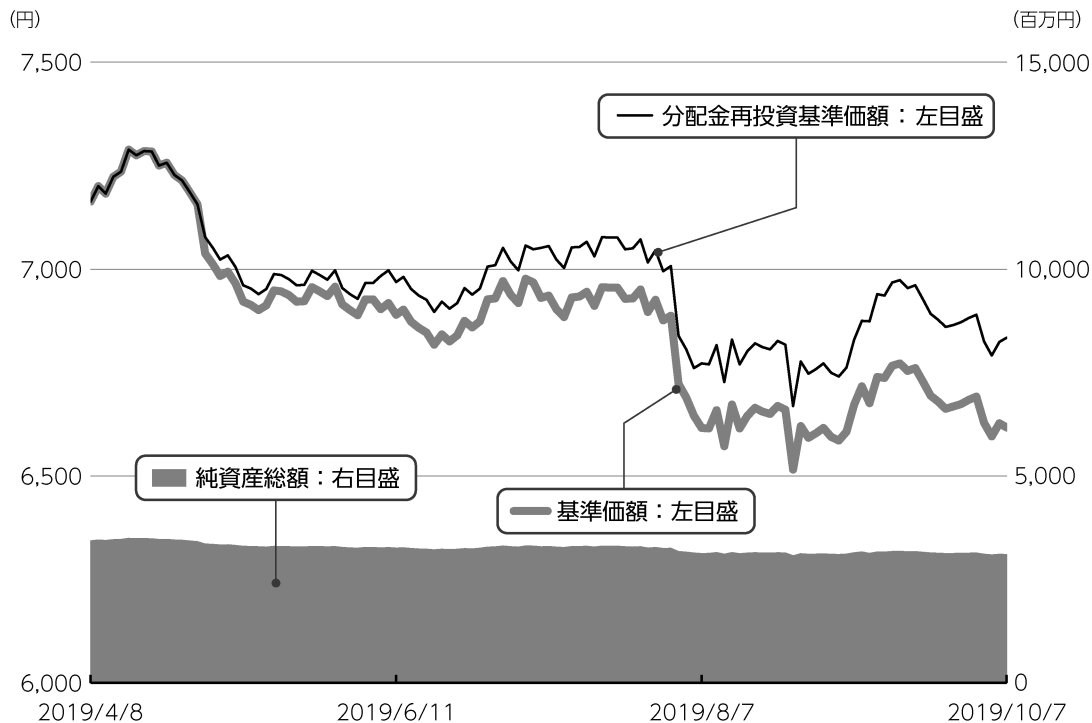
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第77期～第82期：2019年4月9日～2019年10月7日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第77期首 7,164円

第82期末 6,618円

既払分配金 220円

騰落率 -4.6%

（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ4.6%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

豪州金利が低下したこと等から、豪州社債市況が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

豪州と本邦との金利差が縮小したこと等から、豪ドルが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。

第77期～第82期：2019年4月9日～2019年10月7日

投資環境について

▶ 債券市況

豪州社債市況は上昇しました。

債券市場では、米中貿易摩擦や英国の欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感等から、投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、オーストラリア準備銀行（中央銀行）による利下げ等を受け、豪州金利は低下しました。こうした環境下、豪州金利が低下したことや債券利子収入を享

受したこと等がプラスとなり、上昇しました。

▶ 為替市況

豪ドルは対円で下落しました。

豪州金利が低下したことを受けて本邦との金利差が縮小したこと等から、豪ドルは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。

▶ AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を

高位に組み入れる運用を行いました。豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。

また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。

デュレーションについては、2019年9月末時点において市場平均と比べてやや短めとしました。また、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第77期 2019年4月9日~ 2019年5月7日	第78期 2019年5月8日~ 2019年6月7日	第79期 2019年6月8日~ 2019年7月8日	第80期 2019年7月9日~ 2019年8月7日	第81期 2019年8月8日~ 2019年9月9日	第82期 2019年9月10日~ 2019年10月7日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 (0.565%)	40 (0.576%)	40 (0.574%)	40 (0.601%)	40 (0.596%)	20 (0.301%)
当期の収益	15	15	20	14	21	11
当期の収益以外	24	24	20	25	19	8
翌期繰越分配対象額	417	392	373	347	329	321

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れ、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざす運用を継続します。

▶ AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

豪州では、減税策による個人消費の活性化への期待等がある一方で、世界経済の減速等を背景に、今後中央銀行が追加金

融緩和策を実施する可能性もあると見込んでいます。社債市場については、豪州における健全な企業財務状況や堅調な経済指標等が市場を下支えするとみられる一方、足下にかけて市場のボラティリティが高まっていること等には注意を要すると考えます。また、米国の貿易政策における不透明感や地政学的リスクの高まり等は、今後のリスク要因となると考えます。

債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れる方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

2019年4月9日～2019年10月7日

1万口当たりの費用明細

項目	第77期～第82期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	52	0.754	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(30)	(0.436)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(20)	(0.296)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.004	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.004)	
(c) その他費用	1	0.014	(c) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	53	0.772	

作成期中の平均基準価額は、6,861円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

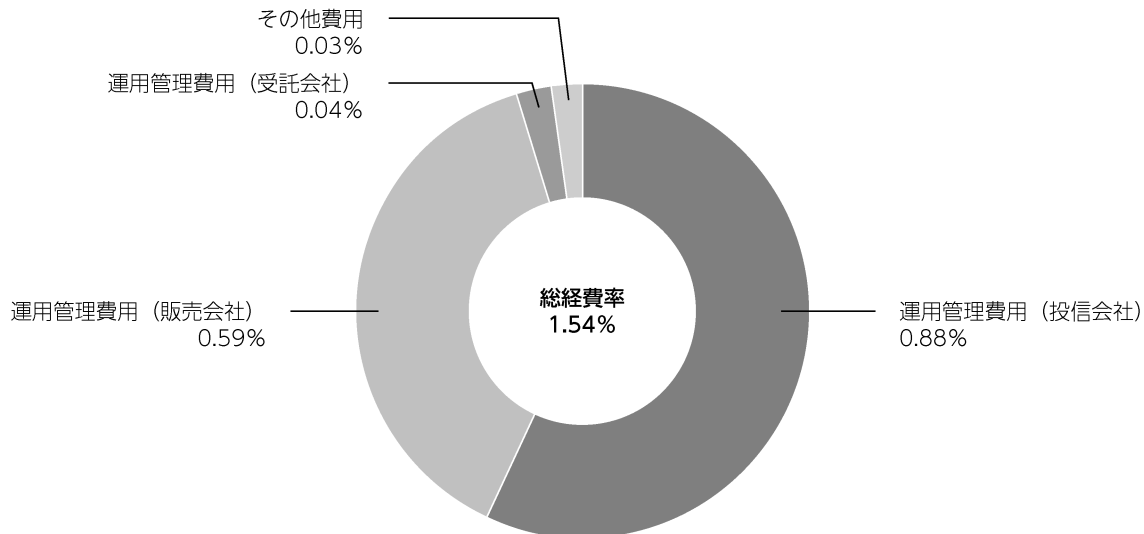
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.54%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年4月9日～2019年10月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第77期～第82期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 162,012	千円 201,000

○利害関係人との取引状況等

(2019年4月9日～2019年10月7日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド>

区 分	第77期～第82期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	うち利害関係人 との取引状況D	D C		
為替直物取引	百万円 13,226	百万円 350	% 2.6	百万円 12,948	百万円 158	% 1.2

平均保有割合 33.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年10月7日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第76期末		第82期末	
	口 数		口 数	
	千口		千口	
AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	2,696,229	2,534,216	3,098,333	千円

○投資信託財産の構成

（2019年10月7日現在）

項 目	第82期末	
	評 価 額	比 率
AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	千円 3,098,333	% 98.9
コール・ローン等、その他	32,972	1.1
投資信託財産総額	3,131,305	100.0

(注) AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（9,490,360千円）の投資信託財産総額（9,544,206千円）に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=106.74円	1 オーストラリアドル=72.16円	
------------------	--------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
	2019年5月7日現在	2019年6月7日現在	2019年7月8日現在	2019年8月7日現在	2019年9月9日現在	2019年10月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,396,195,346	3,300,413,507	3,326,661,148	3,162,475,215	3,183,291,990	3,131,305,981
コール・ローン等	32,960,608	39,426,900	29,205,224	26,873,598	27,513,340	32,972,368
AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド(信託)	3,363,234,738	3,260,986,607	3,297,455,924	3,135,601,617	3,112,778,650	3,098,333,613
未収入金	—	—	—	—	43,000,000	—
(B) 負債	25,004,090	26,507,037	23,271,449	23,056,382	38,732,407	14,315,109
未払収益分配金	19,159,082	18,969,261	19,063,813	18,977,023	18,839,777	9,419,789
未払解約金	1,689,332	3,285,401	—	—	15,590,310	1,216,372
未払信託報酬	4,143,189	4,239,601	4,194,992	4,067,111	4,289,407	3,667,937
未払利息	66	67	67	31	55	16
その他未払費用	12,421	12,707	12,577	12,217	12,858	10,995
(C) 純資産総額(A-B)	3,371,191,256	3,273,906,470	3,303,389,699	3,139,418,833	3,144,559,583	3,116,990,872
元本	4,789,770,598	4,742,315,431	4,765,953,442	4,744,255,919	4,709,944,328	4,709,894,514
次期繰越損益金	△1,418,579,342	△1,468,408,961	△1,462,563,743	△1,604,837,086	△1,565,384,745	△1,592,903,642
(D) 受益権総口数	4,789,770,598口	4,742,315,431口	4,765,953,442口	4,744,255,919口	4,709,944,328口	4,709,894,514口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,038円	6,904円	6,931円	6,617円	6,676円	6,618円

○損益の状況

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2019年4月9日～ 2019年5月7日	2019年5月8日～ 2019年6月7日	2019年6月8日～ 2019年7月8日	2019年7月9日～ 2019年8月7日	2019年8月8日～ 2019年9月9日	2019年9月10日～ 2019年10月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,757	△ 1,029	△ 1,366	△ 1,123	△ 1,352	△ 1,206
受取利息	—	3	—	—	16	55
支払利息	△ 1,757	△ 1,032	△ 1,366	△ 1,123	△ 1,368	△ 1,261
(B) 有価証券売買損益	△ 37,109,115	△ 40,598,336	36,471,349	△ 125,872,555	50,980,227	△ 14,437,535
売買益	514,524	620,947	36,496,198	6,382	51,436,254	18,455
売買損	△ 37,623,639	△ 41,219,283	△ 24,849	△ 125,878,937	△ 456,227	△ 14,455,990
(C) 信託報酬等	△ 4,155,610	△ 4,252,308	△ 4,207,569	△ 4,079,328	△ 4,302,265	△ 3,678,932
(D) 当期繰越損益 (A+B+C)	△ 41,266,482	△ 44,851,673	32,262,414	△ 129,953,006	46,676,610	△ 18,117,673
(E) 前期繰越損益	△ 863,176,416	△ 900,599,710	△ 948,691,746	△ 919,909,270	△ 1,047,031,367	△ 1,008,227,392
(F) 追加信託差損益	△ 494,977,362	△ 503,988,317	△ 527,070,598	△ 535,997,787	△ 546,190,211	△ 557,138,788
(配当等相当額)	(210,993,264)	(197,532,310)	(187,103,185)	(176,833,017)	(163,795,898)	(154,862,906)
(売買損益相当額)	(△ 705,970,626)	(△ 701,520,627)	(△ 714,173,783)	(△ 712,830,804)	(△ 709,986,109)	(△ 712,001,694)
(G) 計 (D+E+F)	△ 1,399,420,260	△ 1,449,439,700	△ 1,443,499,930	△ 1,585,860,063	△ 1,546,544,968	△ 1,583,483,853
(H) 収益分配金	△ 19,159,082	△ 18,969,261	△ 19,063,813	△ 18,977,023	△ 18,839,777	△ 9,419,789
次期繰越損益 (G+H)	△ 1,418,579,342	△ 1,468,408,961	△ 1,462,563,743	△ 1,604,837,086	△ 1,565,384,745	△ 1,592,903,642
追加信託差損益	△ 506,472,812	△ 515,369,874	△ 536,602,505	△ 547,858,427	△ 555,139,105	△ 560,906,704
(配当等相当額)	(199,508,308)	(186,175,066)	(177,641,018)	(164,989,148)	(154,864,006)	(151,100,346)
(売買損益相当額)	(△ 705,981,120)	(△ 701,544,940)	(△ 714,243,523)	(△ 712,847,575)	(△ 710,003,111)	(△ 712,007,050)
分配準備積立金	274,217	18,158	376,199	31,949	278,240	190,672
繰越損益	△ 912,380,747	△ 953,057,245	△ 926,337,437	△ 1,057,010,608	△ 1,010,523,880	△ 1,032,187,610

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 4,810,916,443円
 作成期中追加設定元本額 94,769,079円
 作成期中一部解約元本額 195,791,008円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6618円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,592,903,642円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2019年4月9日～ 2019年5月7日	2019年5月8日～ 2019年6月7日	2019年6月8日～ 2019年7月8日	2019年7月9日～ 2019年8月7日	2019年8月8日～ 2019年9月9日	2019年9月10日～ 2019年10月7日
費用控除後の配当等収益額	7,505,786円	7,335,105円	9,890,029円	6,774,589円	10,137,475円	5,564,859円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	211,003,758円	197,556,623円	187,172,925円	176,849,788円	163,812,900円	154,868,262円
分配準備積立金額	432,063円	270,757円	18,076円	373,743円	31,648円	277,686円
当ファンドの分配対象収益額	218,941,607円	205,162,485円	197,081,030円	183,998,120円	173,982,023円	160,710,807円
1万口当たり収益分配対象額	457円	432円	413円	387円	369円	341円
1万口当たり分配金額	40円	40円	40円	40円	40円	20円
収益分配金金額	19,159,082円	18,969,261円	19,063,813円	18,977,023円	18,839,777円	9,419,789円

④ 「AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
1 万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

* 三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

《第7期》決算日2019年10月7日

[計算期間：2018年10月10日～2019年10月7日]

「AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」は、10月7日に第7期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。 債券等への投資にあたっては、高水準のインカム収入を確保しつつ、マクロ要因分析、業種分析、個別企業の財務・業績分析等の信用リスク分析に基づき割安度を評価し、銘柄選定を行います。 デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。また、ファンドの流動性等を勘案して、一部、国債等に投資する場合があります。 オーストラリアドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にオーストラリアドル建てとなるように外国為替予約取引等を行います。 債券等の運用にあたっては、AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %	純 資 産 額 百万円
		期 騰 落	中 率 %			
3期(2015年10月7日)	11,757		△ 4.8	97.0	△0.6	7,244
4期(2016年10月7日)	11,325		△ 3.7	91.4	△0.7	5,892
5期(2017年10月10日)	13,013		14.9	96.8	△8.5	5,308
6期(2018年10月9日)	12,344		△ 5.1	95.6	△3.8	8,179
7期(2019年10月7日)	12,226		△ 1.0	94.7	△1.5	9,525

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰	落			
(期 首) 2018年10月9日	円 12,344		% —			% 95.6
10月末	12,459		0.9			95.6
11月末	12,887		4.4			95.0
12月末	12,208		△1.1			96.3
2019年1月末	12,421		0.6			95.8
2月末	12,615		2.2			95.6
3月末	12,692		2.8			95.9
4月末	12,717		3.0			95.5
5月末	12,373		0.2			95.6
6月末	12,488		1.2			96.0
7月末	12,479		1.1			96.0
8月末	12,094		△2.0			95.2
9月末	12,308		△0.3			94.7
(期 末) 2019年10月7日	12,226		△1.0			94.7

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.0%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

・豪州金利が低下したこと等から、豪州社債市況が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

・豪州と本邦との金利差が縮小したこと等から、豪ドルが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

・米中貿易摩擦の激化を受け世界景気減速懸念が強まったことや、英国の欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感等から、投資家のリスク回避姿勢が高まったほか、オーストラリア準備銀行（中央銀行）による利下げ等を背景に、豪州金利は低下しました。こうした環境下、豪州金利が低

下したことや債券利子収入を享受したこと等がプラスとなり、豪州社債市況は上昇しました。

◎為替市況

- ・豪州金利が低下したことを受けて本邦との金利差が縮小したこと等から、豪ドルは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。
- ・豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。
- ・また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。
- ・デュレーションについては、2019年9月末において市場平均と比べてやや短めとしました。また、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れました。

○今後の運用方針

- ・豪州では、減税策による個人消費の活性化への期待等がある一方で、世界経済の減速等を背景に、今後中央銀行が追加金融緩和策を実施する可能性もあると見込んでいます。社債市場については、豪州における健全な企業財務状況や堅調な経済指標等が市場を下支えするとみられる一方、足下にかけて市場のボラティリティが高まっていること等には注意を要すると考えます。また、米国の貿易政策における不透明感や地政学的リスクの高まり等は、今後のリスク要因となると考えます。
- ・債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れる方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年10月10日～2019年10月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (4) (0)	0.028 (0.028) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	5	0.035	
期中の平均基準価額は、12,464円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年10月10日～2019年10月7日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカドル 3,757	千アメリカドル 2,604
	オーストラリア	社債券	千オーストラリアドル 48,692	千オーストラリアドル 22,970 (5,100)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 債券先物取引	百万円 9,115	百万円 8,493	百万円 11,807	百万円 11,222

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2018年10月10日～2019年10月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 28,376	百万円 611	% 2.2	百万円 26,838	百万円 158	% 0.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年10月7日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	当 期		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
アメリカ	千アメリカドル 9,295	千アメリカドル 9,866	千円 1,053,139	% 11.1	% —	% 8.9	% 1.9	% 0.2
オーストラリア	千オーストラリアドル 103,533	千オーストラリアドル 110,357	7,963,371	83.6	0.3	30.9	36.7	15.9
合 計	—	—	9,016,510	94.7	0.3	39.9	38.6	16.2

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利 率	当 期 末			償還年月日
			額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	社債券					
	3.65 WOODSIDE FI 250305	3.65	925	963	102,886	2025/3/5
	4.2 NEWCREST FINA 221001	4.2	800	841	89,768	2022/10/1
	4.45 NEWCREST FIN 211115	4.45	500	521	55,640	2021/11/15
	4.6 WOODSIDE FINA 210510	4.6	200	206	22,012	2021/5/10
	4.75 PACIFIC NATI 280322	4.75	600	637	67,997	2028/3/22
	4.875 MACQUARIE B 250610	4.875	650	708	75,586	2025/6/10
	6 GOODMAN US FIN 220322	6.0	300	324	34,646	2022/3/22
	FRN BHP BILLITON 751019	6.75	1,000	1,170	124,914	2075/10/19
	VAR AUSNET SERV 760317	5.75	1,500	1,578	168,435	2076/3/17
	VAR BHP BILLITON 751019	6.25	2,820	2,915	311,250	2075/10/19
小	計				1,053,139	
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	社債券					
	1.85 SUNCORP-MET 240730	1.85	1,000	1,013	73,124	2024/7/30
	2.15 NATIONAL A 240619	2.15	500	516	37,303	2024/6/19
	2.25 WESTPAC BAN 240816	2.25	1,600	1,662	119,934	2024/8/16
	2.525 GPT WHL OFF 260112	2.525	500	515	37,219	2026/1/12
	2.6 AUSNET SERV 290731	2.6	500	519	37,463	2029/7/31
	2.85 WOOLWORTHS G 240423	2.85	500	526	38,013	2024/4/23
	2.9 NATIONAL A 240226	2.9	1,000	1,065	76,905	2024/2/26
	2.9 TELSTRA COR 210419	2.9	500	512	36,953	2021/4/19
	3 NATIONAL A 230316	3.0	1,500	1,594	115,026	2023/3/16
	3 SUNCORP-MET 230913	3.0	500	533	38,476	2023/9/13
	3.1 AUST & NZ B 230118	3.1	700	741	53,527	2023/1/18
	3.1 AUST & NZ B 240208	3.1	1,700	1,825	131,716	2024/2/8
	3.2 COMMONWEALT 230816	3.2	2,000	2,143	154,649	2023/8/16
	3.2 WESTPAC BAN 230306	3.2	1,500	1,597	115,262	2023/3/6
	3.25 COMMONWEALT 220117	3.25	4,500	4,713	340,115	2022/1/17
	3.25 COMMONWEALT 230425	3.25	2,000	2,137	154,274	2023/4/25
	3.25 MACQUARIE B 221215	3.25	1,600	1,652	119,219	2022/12/15
	3.3 AUST & NZ B 220307	3.3	500	525	37,924	2022/3/7
	3.35 AUST & NZ B 230509	3.35	500	536	38,694	2023/5/9
	3.4 CONNECTEAST F 260325	3.4	750	809	58,430	2026/3/25
	3.5 BENDIGO AND 230125	3.5	2,500	2,658	191,826	2023/1/25
	3.5 ETSA UTILITIE 240829	3.5	1,200	1,299	93,786	2024/8/29
	3.5 SUNCORP-MET 210412	3.5	1,000	1,032	74,486	2021/4/12
	3.5 UNITED ENER 230912	3.5	500	532	38,451	2023/9/12
	3.591 GPT WHL OFF 231107	3.591	600	642	46,388	2023/11/7
	3.642 ENERGY PART 241211	3.642	500	541	39,072	2024/12/11
	3.6725 GPT WHL OF 240919	3.6725	600	649	46,880	2024/9/19
	3.7 ASCIANO FIN 290924	3.7	860	887	64,016	2029/9/24
	3.7 AUSTRALIAN CA 270803	3.7	500	575	41,503	2027/8/3
	3.7 DOWNER GROUP 260429	3.7	500	538	38,890	2026/4/29
	3.75 AUSGRID FINA 241030	3.75	1,000	1,100	79,390	2024/10/30
	3.75 AUSTRALIAN P 240522	3.75	500	536	38,740	2024/5/22

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	社債券					
	3.75 SGSP AUSTRAL 240927	3.75	500	552	39,885	2024/9/27
	3.85 UNITED ENERG 241023	3.85	1,600	1,768	127,613	2024/10/23
	3.9 BRISBANE AIRP 250424	3.9	1,250	1,384	99,915	2025/4/24
	3.9 LONSDALE FINA 251015	3.9	1,600	1,771	127,835	2025/10/15
	3.9 SHOPPING CT 240607	3.9	1,500	1,609	116,172	2024/6/7
	4 AURIZON NETWORK 240621	4.0	1,000	1,081	78,024	2024/6/21
	4 CALTEX AUSTRALI 250417	4.0	1,300	1,432	103,350	2025/4/17
	4 TELSTRA COR 220916	4.0	3,150	3,387	244,427	2022/9/16
	4.2 AUSNET SERV 280821	4.2	500	591	42,707	2028/8/21
	4.225 DBNGP FINAN 250528	4.225	1,000	1,114	80,450	2025/5/28
	4.25 DEXUS WHOLES 220616	4.25	700	739	53,372	2022/6/16
	4.3 INCITEC PIVOT 260318	4.3	500	556	40,130	2026/3/18
	4.4 AUSNET SERV 270816	4.4	700	831	59,984	2027/8/16
	4.5 AUST GAS NETW 211217	4.5	1,400	1,494	107,839	2021/12/17
	4.5 DOWNER GROUP 220311	4.5	4,400	4,661	336,382	2022/3/11
	4.5 SCENTRE MGMT 210908	4.5	2,200	2,314	166,994	2021/9/8
	4.5 WSO FINANCE P 270331	4.5	1,200	1,404	101,381	2027/3/31
	4.75 QANTAS AIRWA 261012	4.75	500	579	41,850	2026/10/12
	4.75 WESFARMERS 200312	4.75	1,000	1,015	73,270	2020/3/12
	5 AGL ENERGY LTD 211105	5.0	900	949	68,484	2021/11/5
	5 ALE DIRECT PROP 200820	5.0	1,000	1,018	73,497	2020/8/20
	5 AUST & NZ BANKI 230816	5.0	700	800	57,789	2023/8/16
	5 AUSTRALIA PACIF 200604	5.0	1,010	1,035	74,729	2020/6/4
	5 NATIONAL AUSTR 240311	5.0	1,000	1,160	83,720	2024/3/11
	5.25 PACIFIC NATI 250519	5.25	1,000	1,149	82,965	2025/5/19
	5.4 PACIFIC NATIO 270512	5.4	500	591	42,698	2027/5/12
	5.5 SGSP AUST 210312	5.5	800	848	61,219	2021/3/12
	5.75 AURIZON NETW 201028	5.75	1,100	1,149	82,912	2020/10/28
	5.75 MIRVAC GR 200918	5.75	1,000	1,041	75,123	2020/9/18
	6 BRISBANE AIRPOR 201021	6.0	1,840	1,927	139,113	2020/10/21
	7.5 AUSNET SERVIC 210401	7.5	1,000	1,091	78,767	2021/4/1
	7.5 QANTAS AIRWAY 210611	7.5	3,000	3,296	237,866	2021/6/11
	7.75 APT PIPELINE 200722	7.75	1,500	1,574	113,621	2020/7/22
	7.75 QANTAS AIRWA 220519	7.75	2,100	2,425	175,043	2022/5/19
	7.75 TELSTRA CORP 200715	7.75	1,500	1,576	113,726	2020/7/15
	8.25 STOCKLAND TR 201125	8.25	1,500	1,615	116,570	2020/11/25
	FRN AUST & NZ B 260517	3.67	1,000	1,025	73,988	2026/5/17
	FRN AUST & NZ B 290726	3.04	900	906	65,391	2029/7/26
	FRN BENDIGO AND 220119	2.13	500	503	36,309	2022/1/19
	FRN CROWN LTD PLA 700423	5.035	413	421	30,432	2025/4/23
	FRN NATIONAL A 250326	2.8	4,700	4,721	340,732	2025/3/26
	FRN NATIONAL A 260921	3.315	500	512	36,985	2026/9/21
	FRN NATIONAL A 290517	3.12	1,500	1,520	109,705	2029/5/17
	FRN SUNCORP-MET 281205	3.1473	1,600	1,621	117,024	2028/12/5
	FRN WESTPAC BAN 280614	4.8	900	969	69,943	2028/6/14

銘柄	当 期 末				償還年月日	
	利 率	額面金額	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア	%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円		
社債券	FRN WESTPAC BAN 290816	4.334	1,200	1,280	92,407	2029/8/16
	FRN WESTPAC BAN 290827	2.9551	900	905	65,341	2029/8/27
	VAR AUST & NZ B 270513	4.75	3,900	4,131	298,116	2027/5/13
	VAR WESTPAC BAN 270311	4.5	3,960	4,155	299,885	2027/3/11
小 計					7,963,371	
合 計					9,016,510	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	別	当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
		百万円	百万円
外	債券先物取引		
	NOTE5Y	—	76
	NOTE2Y	—	577
	NOTE10Y	—	84
国	ULTR10Y	—	123
	AUST10Y	1,901	—
	AUST3Y	—	1,181

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 9,016,510	% 94.5
コール・ローン等、その他	527,696	5.5
投資信託財産総額	9,544,206	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (9,490,360千円) の投資信託財産総額 (9,544,206千円) に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=106.74円	1 オーストラリアドル=72.16円	
------------------	--------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年10月7日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,556,209,939
コール・ローン等	212,861,588
公社債(評価額)	9,016,510,952
未収入金	2,055,637,398
未収利息	92,400,329
前払費用	3,378,410
差入委託証拠金	175,421,262
(B) 負債	2,030,648,075
未払金	2,030,648,056
未払利息	19
(C) 純資産総額(A-B)	9,525,561,864
元本	7,790,957,508
次期繰越損益金	1,734,604,356
(D) 受益権総口数	7,790,957,508口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,226円

<注記事項>

- ①期首元本額 6,626,133,501円
 期中追加設定元本額 2,276,961,849円
 期中一部解約元本額 1,112,137,842円
 また、1口当たり純資産額は、期末12,226円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型)	5,256,740,582円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド(毎月決算型)	2,534,216,926円
合計	7,790,957,508円

○損益の状況 (2018年10月10日～2019年10月7日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	384,310,719
受取利息	384,960,218
その他収益金	185,812
支払利息	△ 835,311
(B) 有価証券売買損益	△ 633,250,179
売買益	437,634,873
売買損	△1,070,885,052
(C) 先物取引等取引損益	153,139,748
取引益	248,962,503
取引損	△ 95,822,755
(D) 保管費用等	△ 2,673,134
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 98,472,846
(F) 前期繰越損益金	1,553,081,209
(G) 追加信託差損益金	555,898,151
(H) 解約差損益金	△ 275,902,158
(I) 計(E+F+G+H)	1,734,604,356
次期繰越損益金(I)	1,734,604,356

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。